

市立札幌旭丘高等学校 65期 年次通信



柳 (りゅう)

～しなやかなること柳の如し～

1年次直通電話
011-561-1203

少しずつ初夏の陽気に近づいてきた今日この頃。65期生の皆さんが入学してから早いもので2か月が過ぎました。はじめての定期試験を終え、各教科の学習活動がより本格的になってきましたね。また部活動では春の高体連大会で3年生が引退し、部の主力として活躍している人も多いことでしょう。旭丘祭実行委員や各クラス責任者の皆さんも準備がはじまりました。



忙しくなりはじめた夏の学校生活の主役は、紛れもなく1年次の皆さん一人ひとりです。日々の学習に加えて行われる「土曜講習」「模擬試験」そして「旭丘祭」。積極的に参加し、仲間と力を合わせ自己を磨く皆さんの姿が見られることを楽しみにしています。さあ、キミたちの出番。すすめ、65期生！

模擬試験に向けて準備を整えよう！

6月25日(土) 総合学カテスト

《合格ライン2022》について

「合格ライン2022」は、この春合格した先輩達の進研模試における「平均偏差値」と「平均得点」の履歴をまとめた冊子です。この冊子から、各大学・学部合格した先輩が、1年次7月の総合学カテスト(今年は6月25日実施)でどれ位の偏差値や得点(平均値)だったのかがわかります。

「今から大学入試に向けて準備しておくべきなのはわかっているけど、まだ実感がわかないし、やる気がおこりにくい」と感じている人も少なからずいる時期です。この「合格ライン2022」で具体的な数値を調べて自分の目標を定め6月25日の模試に備えましょう。

本日のLHRでの作業

手順① 進路のしおり、合格ライン、デジタルサービス徹底活用法の3つを配布します。(記名)

手順② 【6ページ～】のDATAをよく読み、確認。進路のしおり巻末の模試活用シートのSTEP1～2を記入する。⇒6月17日(金)までに提出

※ 今回は各教科の目標偏差値は記入不要です。

※ 目標合計点に届くように、各教科の目標点を設定しましょう。

この冊子は1年間継続して使用するので、記名の上、なくさないよう管理すること！

手順③ 進研模試デジタルサービスへの登録、目標点数の入力をする。

ChromeBookを使用して、できる限りこの時間中に登録・入力を済ませる。

⇒終わらなかった場合は、24日(金)の昼休みまでに済ませる

※志望校入力は任意ですが、帳票では出ない判定が、デジタルサービス上では出ます。

手順④ 進路のしおりは6月22日(水)の集会で使用します。(集会までロッカー保管が良い)

手順①～③が終了した人は卒業生が書いた「合格体験記」をぜひ読んでみましょう。

ここでは過去の「進路のしおり」の中からいくつかをご紹介します。(裏面参照)

心に響く先輩の言葉がある！

ぜひ「合格体験記」を通読してみてください

○一本集中になり始まるのが遅かった私がどうして受かったのかよく分かりませんが、どんな勉強をしていたのかをここで綴りたいと思います。

一つ目は、定期考査の勉強です。定期考査でしっかり勉強しておく、受験が近くなってきたときに苦手な単元になりにくい。実際私も定期考査でしっかり勉強していた単元の化学は得意でしたが、勉強を怠った有機は最後まで苦手でした。 —中略— 三つ目は、講習や授業はしっかり受けることです。受験生は時間がないのが普通なので、授業や講習をしっかり受けるだけでも違うと思います。そして、予習復習はしっかりとすると力が身につきます。私の2次の英語は、特ゼミで予習復習をしたことで力が付いたと実感しています。ですから、授業と講習をちゃんと受けて、予習復習もしていれば、受験勉強の時間が短くても力が付くかもしれません。 (59期 北大医学部保健学科看護学専攻に合格)

○とりあえずは日々の課題や授業をまじめに。「まじめ」はすごく武器になります。また、部活や何かを頑張り続けてきた人は強いです。その持久力や体力で、最後の最後まで伸びるので、出来るだけ頑張り続けてみてください。 (59期 北大水産学部合格)

○受験勉強で重要なのはちゃんと出るべき講習やら授業やらに出席するということです。僕が皆さんに最も伝えたいことはまさにこれで、一見当たり前のことに思えるかもしれませんが(当たり前と思えなかった人は反省しましょう) そうかんたんなことではないのです。 —中略— 事実としてそういう講義の休み方をして僕みたいにまあまあの大学を志望した人で合格発表のときに喜べた人を少なくとも僕は知りません。 (59期 大阪大学 理学部 化学科)

模試の成績票が返却されたら(夏休み明けの予定)、自分の得点と「合格ライン」を比べてみましょう。

合格ラインに達していれば、合格に1歩近づいたと言えます。また、「合格ライン」に達していなくても、実際の成績とのギャップを確認し、しっかりと復習することで実力を高めることが大切です。

第1回定期試験の「振り返り」について

年次通信第3号でも書いたように、各種試験は「受験後の振り返り」がとても大切です。

- 返却答案で間違っていた問題は、「なぜ間違ったのか」「その問題のポイントは何か」をよく検証し今後同じ誤りを繰り返さないようにしましょう。
- 《試験勉強》や《日々の予習・授業・復習》について、その方法や量などについて振り返り、今後活かすことが重要です。

高校入試とは異なり、大学入試(特に個別試験)で成功するためには、皆さん自身が入試問題を分析し、対策を立て、学習スケジュールを立てる力が求められます。人任せにせず、自分に合った有効な学習スタイルを自ら作る力(学習の自主・自立)は、1年次の今から意識的に養わなければ身につけません。

今回の定期試験を通じてわかったこと、見えてきたことを整理しましょう。大切なのは「この後」です。



しなやかな心：日々の学習に欠かせない「レジリエンス」

1. 失敗を繰り返す中で少しずつ成長を感じる(よい成長に失敗はつきもの！)
2. やり続けていれば「いつかできるさ」という自信(楽観的な気持ち)が大切
3. 達成までの過程を耐えきれぬストレス耐性(考えすぎない・休む時は休む)